

学生等の学びを継続するための緊急給付金申請書

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構の「学生等の学びを継続するための緊急給付金」を申請します。

私が現在、日本学生支援機構の奨学生である場合は、日本学生支援機構が保有する私の口座情報を本緊急給付金の振込先情報として利用することに同意します。

1. 基本情報

		提出年月日	2022年	月	日
所属する学校名		拓殖大学			
学生番号/所属/学年		学生番号：	学部・学科/研究科		年
氏名	カナ（姓）		カナ（名）		
	漢字 アルファベット 姓		漢字 アルファベット 名		
生年月日（西暦）		年	月	日生	電話番号 (携帯) (自宅)
E-mail		(大学付与メールアドレス以外を記入してください)			

2. 振込先情報

口座名義（カナ氏名） ※通帳記載の口座名義人を記入	
------------------------------	--

(ゆうちょ銀行以外の金融機関)

金融機関名・支店名	銀行 信用金庫 農協				支店 営業所 出張所
金融機関コード		店舗コード			
預金種別	普通預金				
口座番号 ※右詰で記入					

(ゆうちょ銀行)

ゆうちょ銀行	記号				
	番号				

3. 申し送り事項

※ ★「兄弟姉妹の人数」は、全員必ず記入してください。

※ 証明書の提出が困難な理由や多子世帯、ひとり親世帯等であることなど、大学等に申し送りすることがあれば記入ください。なお、こちらに質問などを記載しても返信いたしません。

※学部4年生・大学院修士2年生・博士2年生は卒業後の進路を必ず記入してください。

【申し送り事項】

★兄弟姉妹（申請者本人を含む）の人数（就学者・就学前含む、社会人は除く） 【 名】

4. アルバイトの収入への影響

1) ~ 3) のいずれかを記入してください（該当するものにレをつけてください）

- 1) 新型コロナウイルス感染症の影響で想定していたアルバイト収入が得られない（アルバイトができない）状況が継続している → 想定月收入： _____ 円・実際の月收入： _____ 円
理由： _____
- 2) コロナ禍前と比較して、アルバイト収入が大きく減少（50%以上減少）し、その状況が本年度になっても改善していない → 減額前月收入： _____ 円・減額後月收入： _____ 円
理由： _____
- 3) アルバイト収入が増加や一定水準に達していたとしても、家庭の経済状況が悪化したこと等の理由により、アルバイト収入を増やさざるを得ず、修学の継続が困難となっている
理由： _____ （現在の月收入： _____ 円）

5. 奨学金（2021年度のもの）受給・申請状況

現在 受給中 ・ 申請中 ・ 申請した 奨学金名（1つ）【 _____ 奨学金（生）】
↑ 該当するものに○をつけて、奨学金名を一つ記入してください

6. 添付書類

※ 該当書類の「チェック」欄に「○」を記入してください。該当がない場合は、添付する書類名を記載のうえ、「チェック」欄に「○」を記入してください。

チェック	書類名
	【様式1】に記載した振込先情報の預金通帳の写し
	アパート等の賃貸契約書または直近の家賃の支払い根拠書類の写し <small>※拓殖大学運営の学生寮寮生は提出不要</small>
	仕送り額が確認できる預金通帳の写し（任意）
	新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている受給証明書等（提出可能な場合）
	アルバイト先からの給与明細または預金通帳写し（コロナの影響による減額前、減額後のもの）（任意） <small>※減少がわかるものが昨年度に係るものである場合、本年度のアルバイト収入が改善していないことがわかるものも添付すること</small>
	奨学生証等認定書の写し（大学を通さず申請し、奨学金を受給している場合）
	学生等の学びを継続するための緊急給付金 提出書類セルフチェック表
	学生証の写し（両面）
	在留カードの写し（両面）
	その他（ _____ ）

ご記入いただいた情報は、日本学生支援機構の学生等の学びの継続のための緊急給付金のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が、文部科学省、大学等、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。